

地域の支え合いづくりを 生活支援コーディネーター

兼 **認知症地域支援推進員** がお手伝いします

住民主体の支え合い活動について

- 1 「つながり(ネットワーク)を築く」
 - 2 「創り出す」
 - 3 「広げる」
- ことが仕事です。

例えば…

1 話し合いの場(協議体)をつくります

→住民や施設、お店の方などみんなで地域のことを話し合えます

平日の昼に、高齢者が気軽に集える居場所をつくってみたいわ

うちの商店でお米を配達したついでに声掛けをすれば、見守りにつながるかなあ

雪かきを気兼ねなくお願いできる仕組みがあれば、私も頼みたいけどねえ



お隣さん、ゴミの日を間違えることがあるみたいだけど、私にも役に立てることがあるかな

認知症になっても安心して暮らせる地域にしたいな

昨日も、道を迷っている高齢者を見かけたけど、どう声をかけていいか分からなかったのよね

2 ①居場所づくりをお手伝いします → 顔なじみになれば助け合い活動につながります



サークル



シルバーリハビリ体操



サロン



Point : 社会参加

源さん最近集まりに来ないけど大丈夫かしら？家に寄って様子をみて来よう

タマさんのお宅、電球が切れたままみたいだから交換してあげよう

②認知症サポーター養成講座や徘徊模擬訓練の開催をお手伝いします

→ 認知症高齢者やその家族を地域で見守る意識が生まれます

認知症は脳の病気で、誰もがなる可能性があるんだね。最初に認知症に気づいて悲しむのは本人なんだね。



今度こそ、不安そうなおばあさんを見かけたら「驚かせない」「急がせない」「自尊心を傷つけない」ように声をかけてみよう！

裏面に続く⇒

3 ①助け合い活動を仕組みにします



「助け合いサポーター」として来てくれたあの人は80歳代になるけど、夏は草刈り、冬は雪かきをしてくれて本当に助かっているのよ



タマさんが喜んでくれるから、私もやりがいがあるんだよ



Point：生活支援
介護予防

②見守り活動を仕組みにします



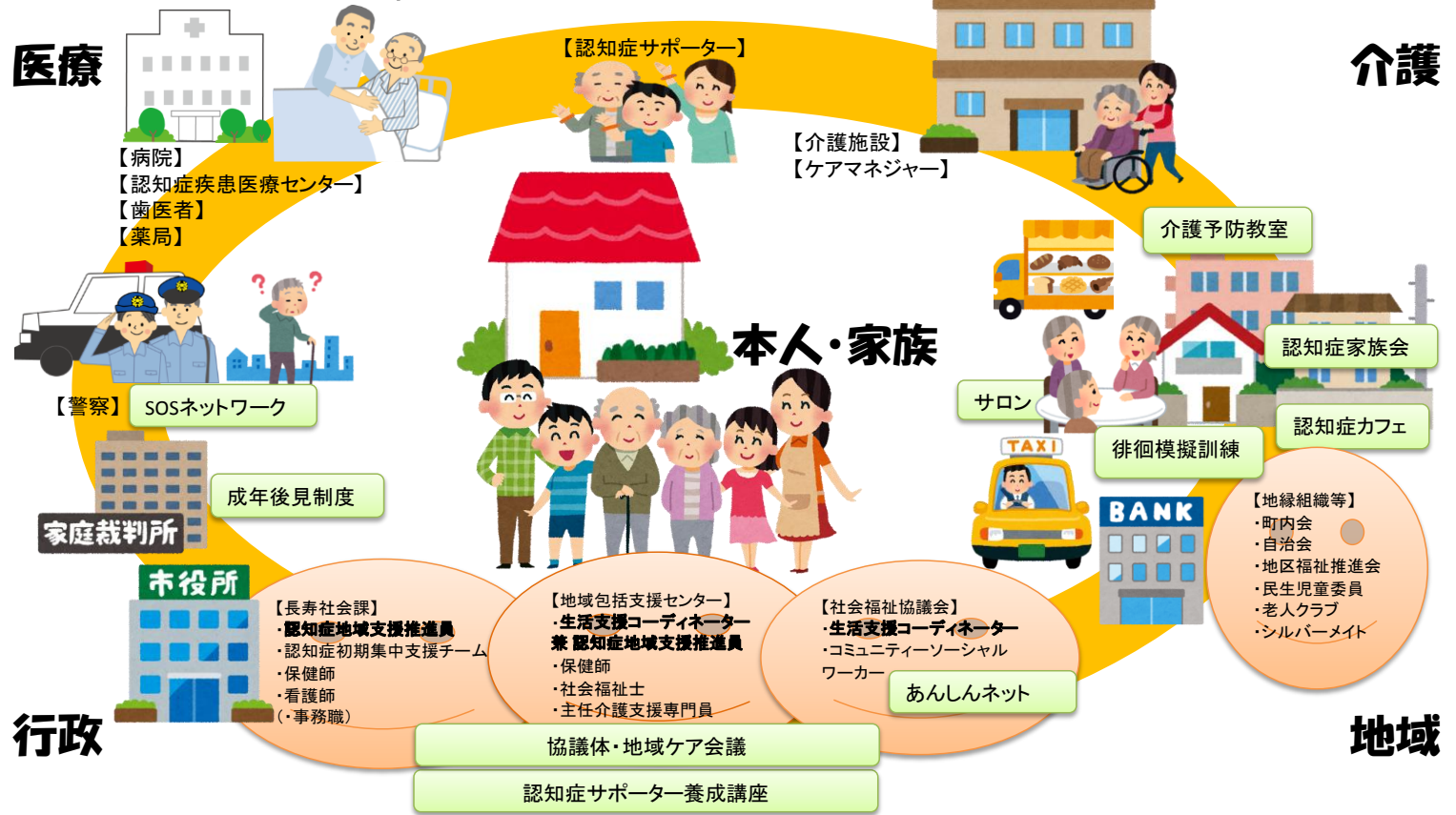
最近忘れっぽくて、たまに娘が来るとゴミの分け方が違うと注意されます。今朝ゴミ出しを手伝ってくれたのは「〇〇地区見守り隊」の人だったかな??

認知症サポーター養成講座で教わったことを実践したら、ゴミ出しの手伝いを受け入れてくれるようになって嬉しかったわ



→ 困りごとの解決だけでなく、支える側の生きがいや健康づくりにもつながります

◆誰もが安心して暮らせるまち盛岡へ…◆



問合せ(所属)先

〇〇法人〇〇〇〇 〇〇〇〇地域包括支援センター

住所 盛岡市〇〇〇〇

電話 019-〇〇〇〇-〇〇〇〇 (担当: 〇〇)